

関門自動車道 めかりパーキングエリア（上り線）



外観

九州最北端に鎮座する“和布刈（めかり）神社”に由来するとされる地で、生まれ変わった「関門自動車道めかりパーキングエリア」。九州から本州へ向かう最後のお立ち寄りスポットとして、関門エリアの魅力が楽しめる。

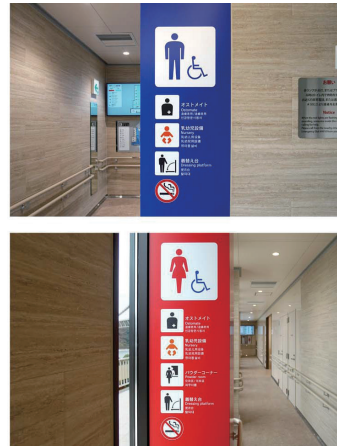


トイレ入口ホール

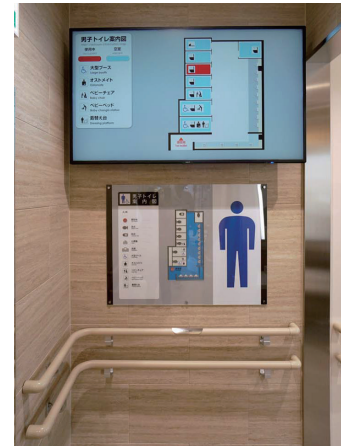
それぞれの入口がひと目でわかるように、視認性の高い色分けをしたサインを採用。さらに、入口には自動扉付きの前室を設けることで、鳥類や虫の侵入を防ぎ、室内の熱の放出も防いでいる。



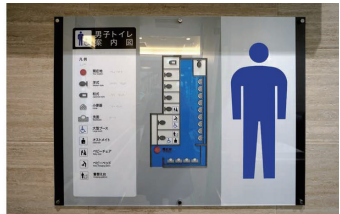
入口サイン



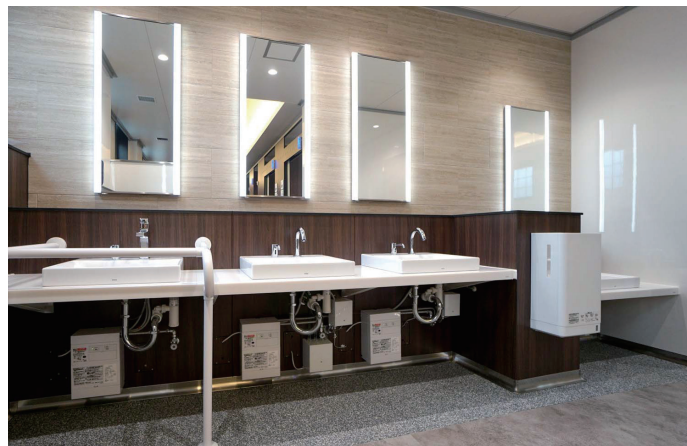
入口サインはNEXCO（ネクスコ）標準のサインを用い、外国人観光客に配慮して各サインの横に「日本語・英語・中国語（簡・繁）・韓国語」の5ヶ国語を表記している。



男性トイレ 通路



通路の途中に、各トイレ内部全体が把握できるディスプレイを掲示。大便器ブースの空き状況や、ブースの個別機能を確認することができる。



男性トイレ 洗面コーナー

顔映りがよくなるように、両サイドに照明が付いたLED照明付鏡を採用。また、小さなお子さまが利用しやすいようにカウンターの高さを1ヶ所低く設置したコーナーを用意している。



男性トイレ 洗面コーナー



気温が低くなる冬季に備え、お湯が使用できるよう、すべての洗面器に小型電気温水器を設置。お子様用の洗面カウンター高さでも設置可能なコンパクトサイズが選定されている。



男性トイレ 洗面コーナー



水石けんの残量把握や補充が1ヶ所で集中管理しやすいよう、クリーンドライの後方ライニング部を利用し、その中に水せつけんタンクを納めている。ふだんライニング上部は、荷物置きスペースとして活用される。



男性トイレ 小便器・大便器コーナー

天井を折り上げにした間接照明と、自然光が柔らかな空間を演出。各ブース扉には、満空状況がひと目でわかるようランプを取り付けている。



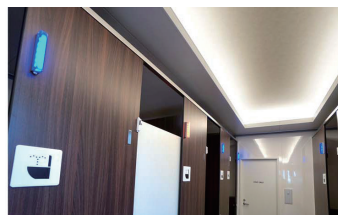
男性トイレ 小便器コーナー



小便器横には、手荷物配慮としてフックを設置。さらにライニングは柱型の出幅にあわせ、奥行きを深く（D=380mm）設定することで、お土産品など大きな手荷物も置くことができるよう配慮されている。



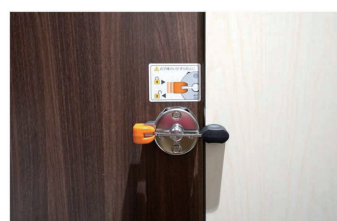
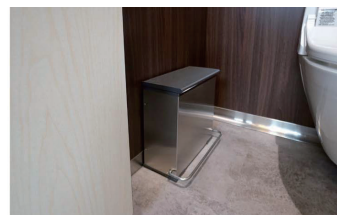
男性トイレ 大便器コーナー



各ブースには、ランプやピクトグラムを設置し、空き状況やブース内部の設備をわかりやすく確認することができる。



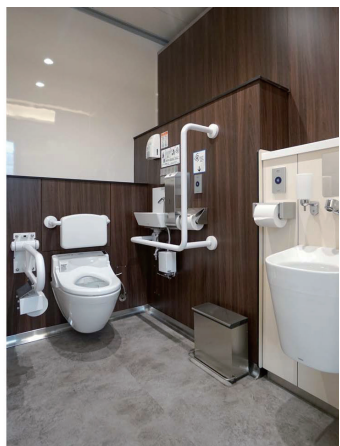
男性トイレ 大便器ブース



性的マイノリティの利用や大人のおむつ交換などを考慮し、すべてのブースにチャームボックスを設置。ブースの鍵は、お子様が勝手に開けられない仕様となっており、安心して用が足せるよう配慮がなされている。



男性トイレ 大型ブース



男性、女性トイレともに、多機能トイレとは別に乳幼児のおむつ替えに配慮したブースとオストメイト対応ブースの2ヶ所の大型ブースを配置し、機能分散を図っている。

関門自動車道 めかりパーキングエリア（上り線）



女性トイレ 全体

窓に面した明るい空間。女性トイレ内には、小さな男のお子様連れに配慮して、幼児用小便器を設置。小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラフロアPUを設けている。



女性トイレ 洗面コーナー

お子様用にカウンターの高さを1ヶ所低く設置した洗面コーナー。非接触で節水効果のある自動水栓を採用している。1ヶ所は手すり付きとし、バリアフリー化も図っている。



スタッフコーナー

男女トイレの間にはスタッフコーナーがあり、清掃作業中に双方を行き来できるなど、作業しやすい動線を実現。さらに、寒い冬場に備え、お湯が使用できる混合水栓が設置されている。



女性トイレ
パウダーコーナー

パウダーコーナーは、隣人の視線が気にならないように間仕切りを設けている。



女性トイレ 大型ブース



多機能トイレと別に大型ブースを2ヶ所配置し、機能分散を図っている。オストメイト対応ブースには、着替え配慮として、フィッティングボードも設置している。



展望デッキ

関門橋を臨む展望デッキには、関門海峡観光推進協議会が運営する、関門エリアに隠されたハートを探すという“KANMON HEART (カンモンハート)”も設置。観光客を楽しませる話題づくりをしている。

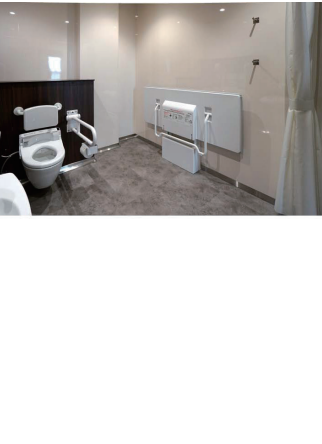


多機能トイレ

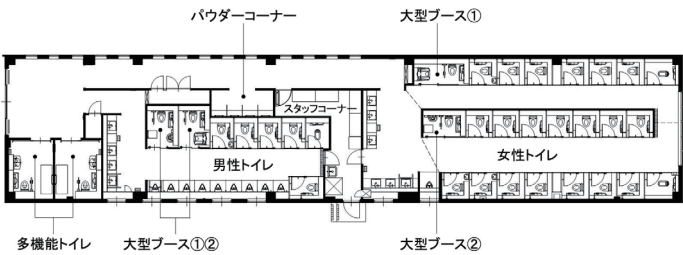
車いす使用者や大型ベッド使用者を優先した多機能トイレ。同じ仕様の多機能トイレを、左右勝手違いで設置している。



多機能トイレ



介助が必要な利用者のプライバシーに配慮して、ブース内にカーテンを設置。さらに、さまざまな利用者の身体状況を想定して、壁面に紙巻器を3ヶ所設置している。



トイレ図面

大便器は、ウォシュレット付きの洋式便器を採用。多機能トイレの機能分散化を図るため、男女トイレに各2ヶ所、オストメイトや乳幼児連れに配慮した大型ブースを設置している。

水まわりの特長

建物の特徴

「関門自動車道 めかりパーキングエリア」は、九州最北端に鎮座し歴史ある「和布刈 (めかり) 神社」に由来するとされる地、本州と九州を結ぶ関門橋の九州側に立地。関門海峡、関門橋、門司港レトロなどの街並みを楽しんだ後、九州を発する最後のお立ち寄りスポットとなっている。今回リニューアルされた施設は、門司港のレトロな街並みをイメージしたレンガ調の外観を持ち、夜間はライトアップによる演出が楽しめる。さらに、関門海峡の絶景を臨む展望デッキや関門エリアに隠されたハートを探すという関門海峡観光推進協議会が運営する、“KANMON HEART (カンモンハート)”があらわれるなど、観光客を楽しませる細やかな工夫をしている。

水まわりの特長

清掃性や節水性に優れた器具を採用。女性トイレの混雑緩和を図るため、以前よりも大便器数を増設し、ウォシュレット付きの洋式便器を設置。さらに、女性トイレにはキッズコーナー、男女トイレにはお子様でも使いやすい高さの洗面器を設けるなど、お子様連れに配慮している。また、男性トイレのブースには、性的マイノリティや大人のおもつ交換に配慮して、全ブースにチャームボックスを設置。多機能トイレとは別に、オストメイトや乳幼児連れに配慮した大型ブースを、男女トイレに2ヶ所ずつ配置し、機能分散化を図っている。女性トイレのパウダーコーナーには、隣人の視線が気にならないように間仕切りを設置するなど、門司港レトロの雰囲気を意識しつつ、快適で使いやすいトイレに生まれ変わった。

建築概要

名称	関門自動車道めかりパーキングエリア（上り線）
所在地	福岡県北九州市 門司区門司3491-1
施主	西日本高速道路株式会社
設計	西日本高速道路ファシリティーズ株式会社
施工	アイサワ工業株式会社
竣工年月	2021年10月
敷地面積	13,533.87㎡
建築面積	625.89㎡
延床面積	1,291.48㎡
構造・階数	鉄骨造、鉄筋コンクリート造・地上3階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式:UAXC1CS1AN
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン:TCF552*系
自動洗浄小便器:UFS900JCS
ハイドロセラフロアPU:AB690系
マーブライトカウンター (陶器タイプ):MB50
洗面器:LS722CM
壁掛洗面器:L270CM
台付自動水栓:TENA12B
台付自動水石けん供給栓:TLK02001J
小型電気温水器:REWF03系
クリーンドライ (ハンドドライヤー):TYC420W
コンパクトオストメイトバック:UAS81R系
収納式多目的シート:EWC520ARS
幼児用小便器:U310GY
ベビーシート:YKA24系
ベビーチェア:YKA15系
フィッティングボード:YKA41系
フック:YKH20R
LED照明付鏡 (化粧照明タイプ):EL80013, EL80017
パブリック用手すり:T112HK7R, T112CU22
背もたれ:EWC283系